

胃がん検診（胃内視鏡検査）受診申込みから検査実施までの流れ（案）

受診希望者は直接、医療機関にて受診の申し込みをする。

1 受診申込み

※来院し、対面での確認とする。

- (1) 年齢、生年月日で当該年の対象者か確認する。
- (2) 健康保険証、その他医療受給者証の確認を行う。（必要時は生検を実施するため）
- (3) 「吹田市胃がん検診（胃内視鏡検査）をお受けになる皆さんへ」を用いて、説明する。
- (4) 「吹田市胃がん検診（胃内視鏡検査）受診票」を記入してもらう。

2 受診票の確認

下記項目を「吹田市胃がん検診（胃内視鏡検査）受診票」にて確認し、検診の適応となるかを判断する。お薬手帳を持参している場合は、服薬内容を合わせて確認する。

- ・胃部疾患、心疾患など現在治療中の病名
- ・胃の手術歴
- ・抗血栓薬服薬の有無
- ・薬剤アレルギーの有無

3 同意書の作成

「吹田市胃がん検診（胃内視鏡検査）同意書」を使用し、以下必要事項を説明する。

- ・胃がん検診の方法には胃部エックス線と胃内視鏡検査があること。
- ・胃内視鏡検査の方法、利益と不利益について。
- ・腫瘍性病変が認められた場合、必要時には生検を行うこと。生検については、保険診療で実施するため、別途費用が必要になること。また、精密検査が必要と判断された場合は、再度胃内視鏡検査を受ける場合があること。
- ・検査によって起こる偶発症内容と対処法について。

4 検査の注意事項についての説明

- (1) 検査前の絶食時間（検査予定 12 時間前）について説明する。
- (2) 当日内服が必要な薬については、内服すべき薬剤と内服時間について説明する。
※絶食時間と内服薬については、「吹田市胃がん検診（胃内視鏡検査）をお受けになる皆さんへ」の裏面を用いて説明する。
- (3) 検査当日は禁煙とする。
- (4) 検査当日には、絶食時間と内服薬（必要時のみ）服用時間の確認を行う。